

51 ~ということだ

【名詞・動詞・イ形容詞・ナ形容詞】の普通体

① 伝聞

- 1 長期予報によると、今年の夏は暑いということだ。
- 2 医者の話では、2カ月ぐらいで退院できるだろうということだった。
- 3 東京駅のあたりは昔は海だったということだ。
- 4 「ニュースで聞いたのですが、来年JRの運賃が値上げされるということですよ」
- * 「さっき電話があって、山田さんはきょう欠席するとのことです」
 * 「お嬢さんが大学に合格なさったとのこと、おめでとうございます」

② < A ということは B ということだ > A = B

- 1 新聞の一面に載るということは、それが大きなニュースであるということだ。
- 2 ビザがおりないということは、相手国に入国できないということだ。
- 3 「反対意見が出ないということは、皆さん原案に賛成ということですね」
- * 「来年はうるう年ですね」「ということは、2月は29日まであるんですね」

52 ~ことはない

① 必要はない (話し言葉)

動詞の辞書形

- 1 「時間は十分にあるから、そんなに急ぐことはありませんよ」
- 2 「彼の招待だから、あなたがお金を払うことはないと思う」
- 3 「そんなにがっかりすることはありませんよ。まだチャンスがあるんだから」

53 ~こと

① 命令

名詞十の/動詞の【辞書形・ナイ形】

- 1 あしたは8時までに来ること。時間に遅れないこと。
- 2 レポートは今週中に提出のこと。(書き言葉)

54 ~ないことはない/もない

① 少しは~だ、無理すればできる、~してもいい

【動詞・イ形容詞・ナ形容詞】のナイ形(ことはない/もない)

- 1 なっとうは、食べないことはないが、あまり好きではない。
- 2 無理をすれば買えないこともないが、やはりやめておこう。
- 3 銅メダルを取った。うれしくないことはないが、金メダルでなくて残念だ。
- 4 「テレビが壊れたんですが、直せるでしょうか」「うーん、修理できないことはありませんが、新品を買ったほうが安いですよ」
- 5 「ダンスがお得意だそうですね」「いえ、得意じゃないこともないですけど……」

復習もの

- 1 ・ものも言えないぐらい驚いた。
 ・彼はものも食べずに考え込んでいる。
 ・人にものを頼むときはもっとていねいに話さない。
- 2 ・この服は、ものは良いが値段が高い。

55 ~もの(もん)

意味 理由、言い訳(主に若者や子どもがくれた会話で使う)

接続 【名詞・動詞・イ形容詞・ナ形容詞】の普通体

- 1 「肉体労働のアルバイトはほくには無理だよ。そんなに体力ないもん」
- 2 「ねえ、タクシーで帰らない？ 荷物が多くて、かささせないもん」
- 3 「まだ子どもだもの、少しぐらいの失敗は大目に見てやらなくちゃ」

○ 4 「これ、おいしいわよ。何で食べないの」「だって、嫌いなんだもん」

56 ~ものだから/もので

意味 ~だから(理由、言い訳)

接続 名詞+な/【動詞・イ形容詞・ナ形容詞】の名詞修飾形

- 1 「なぜ遅刻したのですか」
「すみません、事故で電車が止まってしまったものですから」
- 2 くだん健康なものだから、つい過信して過労で倒れてしまった。
- 3 「父が病気なものですから、いろいろとお金が必要なんです」
- 4 「先生とは知らなかったもので、大変失礼いたしました」

57 ~ものか

意味 絶対に~ない(強い否定の気持ち) (話し言葉)

接続 名詞+な/【動詞・イ形容詞・ナ形容詞】の名詞修飾形

- 1 あんままずい店、二度と行くものか。
- 2 負けるもんか！ 今度は絶対勝つぞ。
- 3 「いい会社に入れてよかったな」「いいもんか。毎日残業で、土日も休みなしだよ」
- 4 「あの人、努力家よね」「努力家なもんか。要領がいいだけだよ」

復習 ところ

- 1 ・私の長所は明るくて積極的なところです。
- 2 ・今から出かけるところだ。
- 3 ・今ごはんを作っているところだ。
- 4 ・たった今帰ってきたところだ。

58 ~たところ

意味 ~したら~という結果だった/~ということがわかった

接続 動詞のタ形

- 1 先生にお願いしたところ、快く引き受けてくださった。
- 2 先生のお宅へ伺ったところ、あいにく先生はお留守だった。
- 3 一口食べてみたところ、とてもおいしかった。
- 4 調べてみたところ、意外な事実がわかった。
- 5 久しぶりに体重を測ったところ、やはり増えていた。

59 ~ところに/へ/を/で

意味 場面、時点、行為の段階

接続 【名詞・動詞・イ形容詞・ナ形容詞】の名詞修飾形

- 1 家を出ようとしたところに電話がかかってきた。
- 2 授業中に居眠りしているところを先生に見つかってしまった。
- 3 駅に着いたところで財布を忘れてきたことに気がついた。
- 4 今のところ、大学院進学は考えていない。
- 5 「いいところへ来た。この荷物運ぶの、手伝って」

60 ~ところだった

接続 動詞の辞書形

意味 ① ~しそうだったが、そうならなくてよかった

- 1 駅のホームで押されて、あやうく線路に落ちるところだった。
- 2 出かけるとき急いでいたので、もう少しでさいふを忘れるところだった。
- 3 彼女が注意してくれなかったら、だまされるところだった。

意味 ② もう少しでできそうだったが、できなくて残念だった

- 1 (試験のとき) あと少しで書き終わるところだったのに、ベルが鳴ってしまった。
- 2 高橋選手はもう少しで正選手になれるところだったのだが、事故でけがをして、引退してしまった。

復習 ~ほど

・私の国の夏は日本の夏ほど暑くありません。

61 ~ほど

接続 名詞/動詞の名詞修飾形

意味 ① だいたい、約 = くらい

- 1 うちから学校まで30分ほどで行ける。

意味 ② 程度の説明 = くらい

- 1 夜も眠れないほど悩んだ。
- 2 あの家のふたごは親でもまちがえるほどよく似ている。
- 3 きのは猫の手も借りたいほどの忙しさだった。
- 4 きのは風が強くて、目を開けていられないほどだった。

意味 ③ <~ほど...はない> ~がいちばん...だ

- 1 彼女ほど優しい人はいない。
- 2 これほど面白い本は今まで読んだことがない。

62 ~ば~ほど

意味 Aの程度が進むとBの程度も進む

接続 【動詞・イ形容詞・ナ形容詞】の仮定形(ば)【動詞・イ形容詞】の辞書形/ナ形容詞+な(ほど)【名詞・ナ形容詞_φ】(であればあるほど)

- 1 外国語はだれでも、練習すればするほど上手になる。
- 2 将来のことを考えれば考えるほど不安になる。
- 3 見れば見るほどすばらしい絵だ。
- 4 夢は大きければ大きいほど良い。
- 5 子どもは元気であればあるほどけがも増える。
- 6 「返事はいつまでにすればいいですか」「(早ければ)早いほどいいです」

63 ~ほど

意味 そのような人、もののほうがより~だ

接続 名詞

- 1 真面目にがんばる人ほどストレスを抱え込みやすい。
- 2 一般的に、若い患者ほど病気の進行も早い。
- 3 魚は新鮮なものほどおいしい。

- 51 長期予報によると、今年の夏は_____。
「反対意見が出ない_____、皆さん原案に賛成_____ね」
- 52 「時間は十分にあるから、そんなに_____よ」
- 53 あしたは8時まで_____。時間に_____。
- 54 無理をすれば_____が、やはりやめておこう。
- 55 「これ、おいしいわよ。何で食べないの」「だって、_____」
- 56 「なぜ遅刻したのですか」
「すみません、事故で電車が止まってしまった_____」
- 57 あんなまずい店、二度と_____。
- 58 先生にお願い_____、快く引き受けてくださった。
- 59 家を_____に電話がかかってきた。
- 60 出かけるとき急いでいたので、もう少しでさいふを_____。
あと少しで書き終わる_____、ベルが鳴ってしまった。
- 61 夜も_____悩んだ。
これ_____面白い本は今まで読んだことが_____。
- 62 外国語はだれでも、練習_____上手になる。
- 63 魚は新鮮な_____おいしい。

I 【こと もの ところ】の中から一つ選び、()に書きなさい。

- 「どうして食べないの」「だって、おなかが痛いんだ()」
- あなたの悪い()はすぐ怒ることだ。
- この服は()は良いが値段が高い。
- 筆者の意見もわからない()はないが、賛成できない。
- 夜になると、家族の()を思い出す。
- 聞く()によると、山田部長がやめるそうだ。
- ニュースによると、今年も米は豊作だという()だ。
- あの日の()が忘れられない。
- 時間は十分ある。急ぐ()はない。
- 最近()の値段が高くなった。
- 量をまちがえると死ぬ()もあるから、気をつけてください。
- 先輩の言う()は聞いたほうがいいよ。
- 「あっ、いい()へ来た。この荷物、運んでくれない?」
- 困った()になった。
- 今度の試験には、出ると予想していた()が出なかった。
- もう長い()彼には会っていない。
- 「あんなやつとは二度と口なんかきく()か」
- 季刊誌というのは年4回出る雑誌の()です。
- けさ、あやうく車にひかれる()だった。
- ()を頼むときは、もっとといねいに頼みなさい。
- 彼が遅刻をするのはいつもの()だ。
- 支出をノートに書くようにした()、無駄づかいが減った。
- 「すみません、道に迷った()で、遅くなってしまいました」
- 先ほど電話があつて、高橋さんは欠席するとの()です。
- 今の()、特に困っている()はありません。
- そんなものは見た()も聞いた()もない。
- 子どもにそんな高価な()を買ってやる()はない。

II () の言葉を適当な形にして _____ に書きなさい。

- 銅メダルを取った。 _____ ことはないが、金メダルでなくて残念だ。(うれしい)
- その当時、父はまだ _____ ということだ。(学生)
- まだ30分あるから、 _____ ことはない。(急ぐ)
- お昼はたいてい外食だが、たまにはお弁当を持って _____ こともある。(行く)
- 静かにしてください。さっき赤ちゃんが _____ ところなんです。(寝る)
- 先生に推薦書をお願い _____ ところ、すぐに書いてくださった。(する)
- 家を _____ としたところに電話がかかってきた。(出る)
- 「あ、リンさん、ちょうどいいところへ _____ ね。今、お茶をいれようと _____ ところなんです」(来る/思う)
- もう少しで、宿題を家に _____ ところだった。(忘れる)
- 夢は _____ ば _____ ほどいいと思う。(大きい)
- さしみは _____ ほどおいしい。(しんせん)

III () に入るものとして、最も適当なものを一つ選びなさい。

- その漢字を辞書で調べてみた (), 読み方がいくつもあることがわかった。
a. ところに b. ところ c. もので d. もの
- ライバルに負けた。くやしくて泣きたい () だ。
a. とおり b. こと c. もの d. ほど
- 「遅れてごめん。ちょっと、寝坊しちゃった ()」
a. もの b. こと c. もので d. ことで
- あんなサービスの悪い店、二度と行く ()。
a. ものか b. ことか c. もので d. ことで
- バスが交通事故を起こしたが、乗客は全員無事だったと ()。
a. いうことだ b. いったことだ c. いうものだ d. いったものだ
- このトイレは、立ち上がると自然に水が流れる ()。
a. ことになった b. ことにしている
c. ものになっている d. ようになっている

- 山田教授のゼミでは、毎週レポートを ()。
a. 出すにちがいない b. 出すことになっている
c. 出すことにしている d. 出そうとしている
- 「一人暮らしはさびしくないですか」
「() ですが、自由でいいですよ」
a. さびしいことはない b. さびしいこと
c. さびしくないことはない d. さびしいことではない

IV 後続くものとして、最も適当なものを一つ選びなさい。

- 30分待ってもまだ来ないということは、 ()。
a. 先に行きましょう b. 彼は来ないつもりなのだろう
c. 彼はよく遅刻するのだ d. 連絡するのを忘れていたからだ
- これほど面白い映画は ()。
a. ぜひみてもらいたい b. 涙が出るほど笑った
c. 何回も見ることがある d. めったにないと思う
- そんなにがっかりすることはないよ。 ()。
a. 期待していたのに b. 期待しないほうがいいよ
c. まだチャンスはあるよ d. チャンスだったのだから
- 教室に入ったところで ()。
a. 先生がすぐに入ってきた b. 授業はまだ始まっていなかった
c. ちがう教室だった d. 宿題を忘れてきたことに気がついた
- レポートはもう少しで完成するところだった。 ()。
a. そのときとつぜんパソコンの画面が消えてしまった
b. あしたには先生に提出できるだろう
c. 1カ月もかかったので、とてもうれしい
d. しかし、すぐに次のレポートを書き始めなければならない